

第 709 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

「フリートーク」

令和 7 年 1 月～6 月に放送したラジオ・テレビ番組及び
放送全般に関しての意見交換

令和 7 年 7 月 24 日

BSn新潟放送

第 709 回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 令和 7 年 7 月 24 日 (木) 午前 11:00~

2. 開催場所 B S N 新潟放送 6 F 会議室

3. 委員の出席

○委員側出席者 (敬称略・順不同)

| | | | |
|-----|---------|-----|---------|
| 委員長 | 馬 場 省 吾 | 委 員 | 馬 場 幸 夫 |
| 委 員 | 大 橋 未来子 | 委 員 | 渡 邊 信 子 |
| 委 員 | 石 坂 智恵美 | 委 員 | 三井田 由 香 |
| 委 員 | 高 橋 信 | 委 員 | 太 田 勇 二 |

○放送事業者側出席者

| | |
|-------|-------------------|
| 社 長 | 島 田 好 久 |
| 取 締 役 | 小 湊 潤 (編成業務局担当役員) |
| 取 締 役 | 島 田 讓 (報道制作局担当役員) |

<説明員>

| | |
|-------|-----------------------|
| 事務局長 | 間 瀬 学 (編成業務局長) |
| 事 務 局 | 品 田 泰 (編成業務局テレビ編成部部長) |

4. 議 題

1 報告事項 令和 7 年 8・9 月の番組について (各担当)

2 審議事項 「フリートーク」

令和 7 年 1 月～6 月に放送したラジオ・テレビ番組及び
放送全般に関する意見交換

5. 議事の概要

島田社長の挨拶、編成業務局担当役員・小湊取締役が新任挨拶の後、各担当が 8・9 月度番組報告。続いて今年 1～6 月に放送したラジオ・テレビ番組（自社制作番組、TBS ネット番組）及び 放送全般について意見交換がなされた。

～番組審議委員の主な意見～

- 旧ジャニーズ問題に端を発する放送局のコンプライアンス・ガバナンスへの不信感によるテレビ離れを懸念。TBS が迅速に組織対応し、内容を公表したとは良かった。
- 言葉の切り抜き、アルゴリズムに支配された情報の偏りは本当に怖い。テレビや新聞といった既存メディアが「汎用性のある一般向けの公正な立場」で情報配信を行う役割は重要である。
- YouTube や SNS で番組制作の苦労や裏側、制作者の想いを発信することで、番組への愛着や価値を上げられるのではないか。
- 「バレーボールネーションズリーグ」：ひと昔前のアイドルショーと違い、スポーツとして競技や選手の魅力を引き出している。本来の競技の魅力を伝えることで、スポーツ振興やファン拡大、一過性でない視聴率に繋がる。
- 「日本のチカラ」：佐渡・春日鬼組を取り上げた回。地域の活性化に必要なヒントが詰まった 30 分だった。早朝放送のため、若年層が見にくいのが残念。再放送と番組の教育的活用を希望する。
- 「BSN 水曜見ナイト」：新潟航空サービスを特集した回が良かった。今後も人材不足の分野やエッセンシャルワーカーの仕事に焦点を当て、前向きに仕事に取り組む若い職員の姿を紹介して欲しい。
- ドラマ「御上先生」：「考えて」というキーワードが私たち視聴者にも問いかける内容であり上半期最も印象に残った。
- ドラマ『対岸の家事』：大変さはよく描かれていたものの、育児の楽しさや子供への愛おしさなどプラスのメッセージが不足していたのではないか。ドラマが理想を描くことで、社会全体が子育てに寛容になっていけば良いと感じた。
- BSN 自主制作番組全般：広い新潟の文化を丁寧に拾い上げ、時代ごとの人々の考え方を広げていく作りで素晴らしいと思う。

【文責：番組審議会事務局】